

## 平成29年度スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール研究実施報告（第1年次）（概要）

<b>1 研究開発課題名</b>	企業の社会的責任（CSR）を全うするプロフェッショナル人材の育成 －21世紀型近江商人育成プランによる、「商業道德」を身に付けた「三方よし」を実践できるビジネスリーダーの育成を目指して－		
<b>2 研究の概要</b>	本研究では、CSRを全うするプロフェッショナル人材の育成を目指し、次の資質・能力を育成する学習プログラムの開発に取り組んだ。 (1) 高いコンプライアンス意識を持ち企業の社会的責任を全うする力 (2) 主体的に社会に参画し積極的に社会に貢献する力 (3) 多様な文化や価値観を理解し、他者の存在を認め他者と協働し、グローバルに活躍できる力 (4) 地域の伝統・歴史・文化を理解し、その良さを認識し、地域の一員として地域創生に貢献できる力 (5) 高度な専門知識を活用し、説明責任を果たせる力		
<b>3 平成29年度実施規模</b>	1年全学科全クラス、2年選択科目「商品開発」履修者、3年「課題研究」履修者を対象として実施した。なお、SPH特別講座は全校生徒を対象に、高大連携講座や近江商人再生プロジェクト等は希望者を対象に実施した。		
<b>4 研究内容</b>	<p>○研究計画（指定期間満了まで。5年指定校は5年次まで記載。）</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="183 1153 359 2047">第1年次</td> <td data-bbox="359 1153 1396 2047"> <p><b>(1) 高いコンプライアンス意識を持ち企業の社会的責任を全うする力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「近江商人探究Ⅰ」… 企業の社会的責任（CSR）ならびにコンプライアンス意識を理解・体得するために近江商人の「三方よし」について理解させる。</li> <li>・1年生販売実習… 近江商人の「三方よし」特に「世間よし」が実践できる能力、すなわち社会にとって良い企業活動ができる能力を育てる。</li> <li>・近江商人再生プロジェクト… 企業利益だけでなく、社会全体の利益も考えることが必要であるので、両方をバランスよく追求する能力を育成する。</li> <li>・3年生販売実習（八商マルシェ）… 自発的に倫理観を持った活動ができる能力を育て、責任感、リーダーシップ、CSRを全うする力につなげる。</li> </ul> <p><b>(2) 主体的に社会に参画し積極的に社会に貢献する力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SPH特別講演会… 経営者を外部講師として招聘し、企業経営におけるCSRと「三方よし」の実際について話を聞き知識を習得する。</li> <li>・各種コンテストへの応募… 「世間よし」を生かした企画力・創造力の育成</li> <li>・「商品開発」… 売れる商品やサービスを考える力の育成と、商品や起業に関する関係法令の理解</li> </ul> <p><b>(3) 多様な文化や価値観を理解し、他者の存在を認め他者と協働し、グローバルに活躍できる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生国内インターンシップ、海外インターンシップ… 国内や海外のインターンシップ先の従業員の方々やお客様方に接することにより、多様な文化や価値観を理解する能力を育てる。</li> </ul> <p><b>(4) 地域の伝統・歴史・文化を理解し、その良さを認識し、地域の一員として</b></p> </td> </tr> </table>	第1年次	<p><b>(1) 高いコンプライアンス意識を持ち企業の社会的責任を全うする力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「近江商人探究Ⅰ」… 企業の社会的責任（CSR）ならびにコンプライアンス意識を理解・体得するために近江商人の「三方よし」について理解させる。</li> <li>・1年生販売実習… 近江商人の「三方よし」特に「世間よし」が実践できる能力、すなわち社会にとって良い企業活動ができる能力を育てる。</li> <li>・近江商人再生プロジェクト… 企業利益だけでなく、社会全体の利益も考えることが必要であるので、両方をバランスよく追求する能力を育成する。</li> <li>・3年生販売実習（八商マルシェ）… 自発的に倫理観を持った活動ができる能力を育て、責任感、リーダーシップ、CSRを全うする力につなげる。</li> </ul> <p><b>(2) 主体的に社会に参画し積極的に社会に貢献する力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SPH特別講演会… 経営者を外部講師として招聘し、企業経営におけるCSRと「三方よし」の実際について話を聞き知識を習得する。</li> <li>・各種コンテストへの応募… 「世間よし」を生かした企画力・創造力の育成</li> <li>・「商品開発」… 売れる商品やサービスを考える力の育成と、商品や起業に関する関係法令の理解</li> </ul> <p><b>(3) 多様な文化や価値観を理解し、他者の存在を認め他者と協働し、グローバルに活躍できる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生国内インターンシップ、海外インターンシップ… 国内や海外のインターンシップ先の従業員の方々やお客様方に接することにより、多様な文化や価値観を理解する能力を育てる。</li> </ul> <p><b>(4) 地域の伝統・歴史・文化を理解し、その良さを認識し、地域の一員として</b></p>
第1年次	<p><b>(1) 高いコンプライアンス意識を持ち企業の社会的責任を全うする力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「近江商人探究Ⅰ」… 企業の社会的責任（CSR）ならびにコンプライアンス意識を理解・体得するために近江商人の「三方よし」について理解させる。</li> <li>・1年生販売実習… 近江商人の「三方よし」特に「世間よし」が実践できる能力、すなわち社会にとって良い企業活動ができる能力を育てる。</li> <li>・近江商人再生プロジェクト… 企業利益だけでなく、社会全体の利益も考えることが必要であるので、両方をバランスよく追求する能力を育成する。</li> <li>・3年生販売実習（八商マルシェ）… 自発的に倫理観を持った活動ができる能力を育て、責任感、リーダーシップ、CSRを全うする力につなげる。</li> </ul> <p><b>(2) 主体的に社会に参画し積極的に社会に貢献する力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SPH特別講演会… 経営者を外部講師として招聘し、企業経営におけるCSRと「三方よし」の実際について話を聞き知識を習得する。</li> <li>・各種コンテストへの応募… 「世間よし」を生かした企画力・創造力の育成</li> <li>・「商品開発」… 売れる商品やサービスを考える力の育成と、商品や起業に関する関係法令の理解</li> </ul> <p><b>(3) 多様な文化や価値観を理解し、他者の存在を認め他者と協働し、グローバルに活躍できる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生国内インターンシップ、海外インターンシップ… 国内や海外のインターンシップ先の従業員の方々やお客様方に接することにより、多様な文化や価値観を理解する能力を育てる。</li> </ul> <p><b>(4) 地域の伝統・歴史・文化を理解し、その良さを認識し、地域の一員として</b></p>		

	<p style="text-align: center;"><b>地域創生に貢献できる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題研究「観光基礎講座」… 近江八幡市の歴史的・文化的価値を深く理解する能力を身に付けさせる。</li> <li>・ 各種ゼミへの参加… 主体的に地域社会に参画できる能力を育成する。</li> </ul> <p><b>(5) 高度な専門知識を活用し、説明責任を果たせる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高度資格取得… 簿記・会計の専門知識を習得させる。</li> <li>・ 高大連携講座… ビジネスリーダーに必要な論理的思考力を身に付ける。</li> </ul>
第2年次	<p><b>(1) 高いコンプライアンス意識を持ち企業の社会的責任を全うする力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「近江商人探究Ⅱ」… 「商業道德」を理解することを通してコンプライアンス意識の必要性を理解する能力を育てる。その中でCSRを全うする力を身に付けさせる。「近江商人探究Ⅰ」との指導内容の系統性や一体性を確保する。</li> <li>・ 上記以外の1年次実施事業（「近江商人探究Ⅰ」、1年生販売実習、近江商人再生プロジェクト、3年生販売実習（八商マルシェ）については、事前学習におけるデータ分析手法を用いた市場調査や、事後学習での取り組みの振り返りなどを充実させて引き続き実施する。</li> </ul> <p><b>(2) 主体的に社会に参画し積極的に社会に貢献する力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受発注システムの開発… Web活用能力と社会全体の利益も考えられる能力を同時に育成する。</li> <li>・ 上記以外の1年次実施事業（SPH特別講演会、各種コンテストへの応募、「商品開発」については、引き続き同様に実施する。</li> </ul> <p><b>(3) 多様な文化や価値観を理解し、他者の存在を認め他者と協働し、グローバルに活躍できる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外販売実習… グローバルな視野でビジネスを実践できる能力と、多様な文化や価値観を理解しながらビジネスを実践できる能力を育てる。</li> <li>・ 1年生国内インターンシップ、海外インターンシップについては、1年次同様に実施する。</li> </ul> <p><b>(4) 地域の伝統・歴史・文化を理解し、その良さを認識し、地域の一員として地域創生に貢献できる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年次実施の課題研究「観光基礎講座」、各種ゼミへの参加も引き続き行い、地域資源を活用できるビジネスリーダーとしての能力を育成する。</li> </ul> <p><b>(5) 高度な専門知識を活用し、説明責任を果たせる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高度資格取得、高大連携講座を1年次に引き続き行い、高大連携をさらに進める中で、専門知識の涵養と論理的思考力を高める。</li> </ul>
第3年次	<p><b>(1) 高いコンプライアンス意識を持ち企業の社会的責任を全うする力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「近江商人探究Ⅲ」… 企業の社会的責任（CSR）を全うする力を身に付けさせるために、「リーダーシップ」の必要性を理解する能力を育てる。「近江商人探究Ⅰ・Ⅱ」との指導内容の系統性や一体性を確保する。</li> <li>・ 上記以外の取り組みについては1，2年次と同様に行う。</li> </ul> <p><b>(2) 主体的に社会に参画し積極的に社会に貢献する力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1，2年次と同様の取り組みを行う。</li> </ul> <p><b>(3) 多様な文化や価値観を理解し、他者の存在を認め他者と協働し、グローバルに活躍できる力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1，2年次と同様の取り組みを行う。</li> </ul> <p><b>(4) 地域の伝統・歴史・文化を理解し、その良さを認識し、地域の一員として</b></p>

### 地域創生に貢献できる力

- ・ 1, 2年次と同様の取り組みを行う。
- (5) 高度な専門知識を活用し、説明責任を果たせる力
- ・ 1, 2年次と同様の取り組みを行い、会計責任や説明責任を果たせる専門家としての能力を育成する。

#### ○教育課程上の特例（該当ある場合のみ）

#### ○平成29年度の教育課程の内容（平成29年度教育課程表を含めること）

本校では、1年次より商業科、情報処理科、国際経済科の3学科に分かれて学習を進めている。  
（別紙「平成29年度教育課程表」参照）

#### ○具体的な研究事項・活動内容

##### (1) 高いコンプライアンス意識を持ち企業の社会的責任を全うする力

##### ・「近江商人探究Ⅰ」…CSRの概念と「三方よし」の理解【近江商人探究プログラム】

本校作成の副読本を用いてCSRの概念と近江商人についての理論的な学習を行い、「三方よし」の精神を理解させた。学習内容としては、ア) 近江商人の理念と商法、イ) 近江商人の「三方よし」の精神、ウ) 近江商人の複式簿記、エ) 近江商人の家訓や遺訓、オ) NPO 法人三方よし研究所の外部講師による講演や施設見学などであった。その後、CSRの概念について、具体的な企業のCSRと関連付けて分析・考察する学習活動を行った。

また、学校設定科目「近江商人探究Ⅰ」、「近江商人探究Ⅱ」、「近江商人探究Ⅲ」の教育課程上の位置づけの検討と、各科目の指導内容および指導資料の作成、ならびに各科目の指導内容に係る評価の研究を行い、適正・的確な評価方法について考察を行った。具体的な評価研究としては、「近江商人探究Ⅰ」を評価するルーブリック評価表の作成をはじめ、「仕入実習・販売実習」「海外インターンシップ」「1年国内インターンシップ」を評価するルーブリック評価表の作成もおこなった。また、ルーブリック評価に関する研修会を行い、大学の先生に来ていただきご指導をいただいた。

##### ・1年生販売実習…コンプライアンス意識の高揚と「三方よし」を実践できる能力の育成

##### 【起業家育成プログラム】

1年生で学ぶ学校設定科目「近江商人探究Ⅰ」や「ビジネス基礎」「簿記」「情報処理」の知識を実際に活用する機会として、地域を学びのフィールドとした実践的な学習活動を行った。この実習を「近江商人再生プロジェクト」の基礎トレーニングとして位置付け、販売地域の設定、商品及び金銭管理等を生徒に取り組みさせた。1年生全員を対象に、行商による販売実習を各クラス10班集体で実施したが、商品を完売できた班があったものの、コンプライアンス意識を養い「三方よし」の精神を体得するまでは至らなかった。

##### ・近江商人再生プロジェクト…個々の企業の利益と同時に、社会全体の利益を考えられる能力の育成

##### 【起業家育成プログラム】

1～3年の各科目において学習したビジネスに関する理論について、実習を通して実証する学習活動である。各科目のなかで、利益だけを追求するのではなく社会全体の利益も考えることを学習した後、特に課外活動として、近江商人にゆかりのある土地を訪ね、行商を中心とした販売実習及び仕入実習を行い、社会全体の利益を考えられる能力を体得する。販売実習ではICTを効果的に活用し、在庫商品や金銭の管理については、タブレット端末等を使用したクラウド型POSシステムを活用した。資金調達については、クラウドファンディング（FAAVO 滋賀）を活用し、実際的な資金調達を目指したが、資金が入手できなかったため、同窓会等から資金援助をしていただいた。さらにRESASや商圈マップなどを用いて事前の仕入れや販売計画に科学的データ分析手法を取り入れ、販売戦略を構築し、販売実習を行わせた。また、事前学習として富士宮高校会議所とタブレットを使ったWeb会議も行った。伊藤忠商事株式会社、丸紅株式会社等には、企業

研修の実施および企業内販売実習の協力をいただいた。NPO 法人三方よし研究所より仕入れ及び販売に関する実践的なアドバイスをいただき、訪問地自治体、滋賀県人会、近江尚商会支部（同窓会組織）等からは訪問地での受け入れ協力として、行商による販売実習の地域決定等における助言を受けた。

・ **3年生販売実習（八商マルシェ）…コンプライアンス意識を発揮し、自発的に倫理観をもった活動をするための能力の育成** **【起業家育成プログラム】**

CSRを全うするための課題の解決策を見いだす学習活動である。「近江商人再生プロジェクト」に参加した生徒が、販売活動や仕入れ活動で得たノウハウを全ての生徒に還元し、3年生を中心に実践的な仕入れや販売を体験する機会として、「八商マルシェ」の運営を生徒の手で行わせた。3年生の「総合実践」及び「課題研究」において準備を行ない、市内7か所での固定販売を12月に実施した。近江八幡市、近江八幡商工会議所、地元商店等より商品の仕入れや店舗運営、広報活動等における協力と助言を受けた。コンプライアンス意識を発揮し、自発的に倫理観をもった活動をするための能力を育成することができた。

(2) 主体的に社会に参画し積極的に社会に貢献する力

・ **SPH 特別講演会…企業経営に関する知識の習得** **【近江商人研究プログラム】**

企業経営におけるCSRと「三方よし」に関する知識をビジネスの事例と関連付けて考察する学習活動で、三方よしの精神を企業理念に取り入れて経営をされている経営者を外部講師として招聘し、全校生徒を対象とした特別講座を年2回実施した。成果は次の2点である。①生徒の感想文から「三方よし」の精神の重要性について理解が進んだということや、多くの生徒が自分を「変えていかなければ」という思いを持つに至ったということがわかった。②文科省アンケートの集計結果から、3学年とも全項目で「1 思う」「2 どちらかと言えば思う」が合わせて8割以上あった。また、学年が上がるに従い「1 思う」の割合が増加した。これは、高校入学後の学びの量が講演内容の理解の深さにつながっているということがわかるのであり、今後の生き方や進路と結び付けて聞いている生徒が多いということである。一方で課題としては次の点があげられる。7月の体育館での講演会は、生徒にとっても講師の先生にとっても非常に暑くて集中できない環境なので、涼しい会場を用意することが必要である。

・ **各種コンテストへの応募…企画力・想像力の育成** **【近江商人探究プログラム】**

ビジネスに関する課題について、生徒の感性や考え方をもとに解決を目指し企画力・創造力を育てる学習活動として、ビジネスプラングランプリやビジネスアイデア甲子園などへの応募を行った。また、課外活動においては、滋賀大学経済学部の附属資料館に協力を仰ぎ、「近江商人」の研究を深めるだけでなく、今の時代に近江商人の「三方よし」をどのように活かすことができるのかをテーマに探究的課題解決的学習の機会とした。

・ **「商品開発」…商品開発及び商品と起業についての法令に関する知識の習得**

**【起業家育成プログラム】**

商品を企画・開発し、流通させるために必要な知識と技術、商品開発に必要なデザインに関する知識と技術及び知的財産権に関する知識を体験的に習得させ、顧客満足を実現することの重要性について理解させた。また、消費者の視点に立って商品を企画・開発し、流通活動を行う能力と態度を育てた。

(3) 多様な文化や価値観を理解し、他者の存在を認め他者と協働し、グローバルに活躍できる力

・ **1年生国内インターンシップ…多様な価値観を理解する能力の育成**

**【グローバル人材育成プログラム】**

これまでから実施してきた1年生全員を対象とした地元企業・商店でのインターンシップを継続する。企業・商店内での仕事やお客様への対応などを通して多様な価値観を理解し、広い視野に

立った行動をすることができる能力を育てた。

・**海外インターンシップ…多様な価値観を理解する能力の育成**

【グローバル人材育成プログラム】

当初、研究2年次から実施を予定していた海外インターンシップを、2年生国際経済科の生徒を対象に希望者を募り実施した。ベトナムでのインターンシップを通して、多様な価値観を理解する能力を育てることができた。なお、一部の生徒しか参加できないため、学んだ内容についてはSPH通信を利用して参加生徒の学びを全生徒に還元したり、SPH成果発表会で報告し、他の生徒へ還元した。

(4) **地域の伝統・歴史・文化を理解し、その良さを認識し、地域の一員として地域創生に貢献できる力**

・**課題研究「観光基礎講座」…地域の歴史的・文化的価値の理解** 【地域の担い手育成プログラム】

学校近くにある八幡堀周辺の実地調査を行い、近江八幡市の歴史的・文化的価値を深く理解し、その価値を観光や商品開発に活用できる能力を育成した。また、レポートやプレゼンテーションにより、近江八幡市の歴史的・文化的価値を広く国内外に発信できるような取り組みについても考えさせた。

・**各種ゼミへの参加…地域に貢献できる能力の育成** 【地域の担い手育成プログラム】

近江八幡市と連携し、近江八幡未来づくりキャンパスに参加し、地域創生・地域づくりについての学びを深めた。また、近江八幡市空き町家リノベーション事業（まちなかゼミ）への参加を通じて地域創生の手助けをしていくとともに、空き町家の活用について具体策を構築する研究を行い、地域経済社会のビジネスリーダーとして地域に貢献できる能力を育成した。さらに、立命館大学経済学部学生との協同学習と販売実習も行った。

(5) **高度な専門知識を活用し、説明責任を果たせる力**

・**高度資格取得…会計責任を果たすための高度な専門知識の育成**

【エキスパート人材育成プログラム】

全国商業高等学校協会（全商）主催の各種検定で3種目以上の1級、日本商工会議所（日商）主催簿記検定1級など、高度な資格取得にチャレンジさせた。早朝や放課後の補習を通して、学習習慣の定着化をはかることができ、合格した生徒には自信を持たせることができた。

・**高大連携講座…専門家として活躍するために必要な意識の育成**

【エキスパート人材育成プログラム】

説明責任を果たせる能力を身に付けさせるために大学等と連携した講座を開設し、フランチャイズビジネスを例にとり、高校の枠を超えたマーケティングについての学習を行った。また、論理的思考や自分の意見を構成・表現する方法などを小論文の形態を通して学習した。

5 研究の成果と課題

○研究成果の普及方法（普及状況については、可能な範囲で、他校・他地域への波及効果などを記載すること）

- ・全国の商業高校と滋賀県内の各高校へは、研究実績報告書ならびに県内民放の映像や「近江商人探究Ⅰ」の冊子原稿を入れたDVD-Rを送付する。
- ・本校のホームページに「近江商人探究Ⅰ」の冊子原稿や発行済みのSPH通信をアップする。
- ・普及状況については、現在ほとんど波及効果は認められないが、本校に視察のために来校された学校が3校あった。また、「近江商人再生プロジェクト」において長野商業高校と桐生商業高校の2校と交流を行った。

○実施による効果とその評価（数値や客観的なデータ等も用いながら記載すること）

- ・文科省生徒向け共通アンケートの4つの項目、①授業や実習等に主体的に取り組む意欲、②課

題解決力、③知識・技術の習得、④職業観の変化、すべてにわたり「思う」「どちらかと言えば思う」が8割～9割と高い割合であり、各事業に対する満足度が高かったということがわかった。

- ・事業終了後に書かせた生徒の感想文にも「事業を通して成長したと思う」「事業をおこなって多くのことを学んだ」「素晴らしい体験が出来た」という意見が多く、各事業に対する満足度の高さはもとより、生徒の内面に大きな変容があったことがうかがえる。
- ・文科省教員向け共通アンケートからも生徒の変化と学校の変化があったことが読み取れる。①生徒の変化、③学校全体の変化の2つの項目で「思う」「どちらかと言えば思う」が8割以上であった。
- ・今年度実施したそれぞれの学習プログラムの効果は以下のとおりである。

【近江商人探究プログラム】…「近江商人探究Ⅰ」のルーブリック評価においてすべての項目で肯定的な回答が増加した(評価平均 2.06→2.76)。また、事後アンケートでは「社会貢献を行うことに興味や関心がある」の割合も増え(肯定的評価平均 51%→70%)、「世間よし」への意識が向上していることがわかる。

【起業家育成プログラム】…販売実習後の生徒感想文では、「お客様に対して敬語を使ったり、謙虚な気持ちを持つこともすごく大切だと学ぶことができた」「(断った人でさえ)親切に接していただき、世間は温かいんだとしみじみ感じた」と述べており、世間の方と接することの大切や商人としての謙虚さ・感謝の気持ちを学ぶことができ、「世間よし」を実践する基礎的能力を養うことができたと言える。

【グローバル人材育成プログラム】…企業でのインターンシップを通して、「働く」ことの厳しさや、社会人の持つ価値観に触れることができた。特に海外インターンシップでは、事後の生徒感想文で「常識をリセットする姿勢と何事にもチャレンジすることが重要」と述べていた。自分とは異なる価値観を受け入れて、理解する能力を身に付けることができたと考えられる。

【地域の担い手プログラム】…「観光基礎」講座受講者は20名と少数であったが、文科省の事後アンケートでは「学ぶ意欲」や「行動力」に対する肯定的回答が90%以上と高い割合であった。地域への理解は一定できたと思われるが、現段階では地域貢献できる能力までは高められていない。

【エキスパート人材育成プログラム】…対策講座を行った結果、高度な資格取得者数が昨年度より増え(全商3冠43→78名)、日商簿記1級合格者が複数名あったことは一定の成果と言える。また、大学の研究や授業に触れることで、自分の将来をデザインする機会を得たことも成果ではあるが、説明責任を果たすのに十分な論理的思考力を高めるまでには至っていない。

これらのことから、本校で開発している学習プログラムは概ねその効果が表れていると思われる。しかし、より高い能力を身に付けさせるためには改善や工夫が必要な部分もあるので、来年度の課題として取り組みたい。

#### ○実施上の問題点と今後の課題

- ・本校のアンケートより、学校全体としての取組を推進していくための体制作りが不十分だということがわかった。今年度は7つの実行委員会を作って実施にあたったが、さらなる活性化の方策を考えていくことが課題である。
- ・今年度は評価研究が不十分であった。全ての事業で評価研究を行うことが今後の課題である。
- ・海外販売実習に向けて、SPH推進室担当者の1名を専属で充てることを予定している。その担当者1名が行っていた業務分を誰が行うかが課題である。
- ・各事業において今年度の反省点を洗い出し、次年度に向けてさらなる改良を加えていくことが課題である。